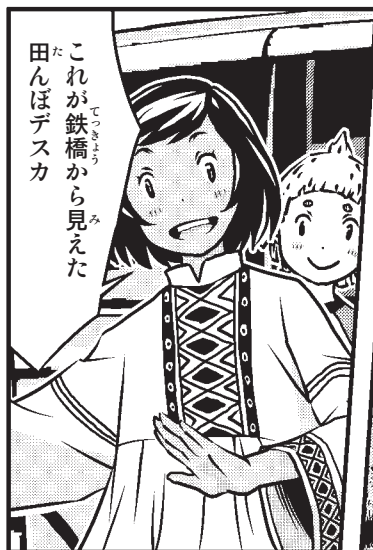
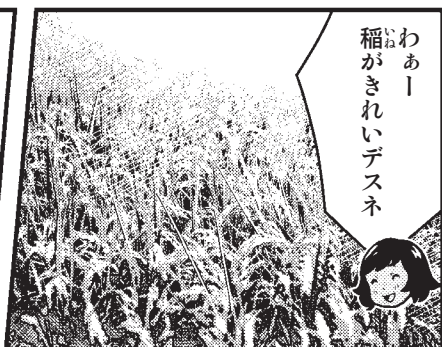
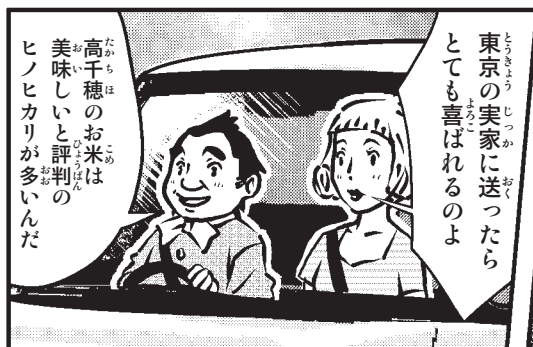
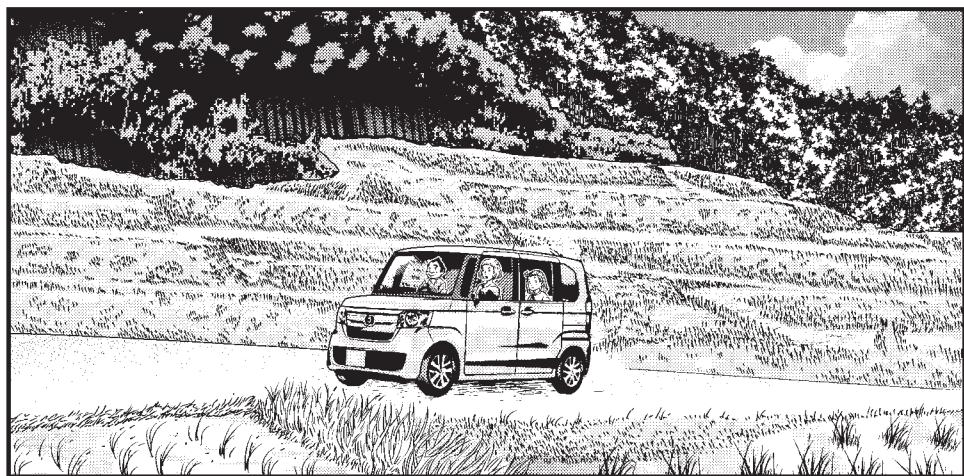
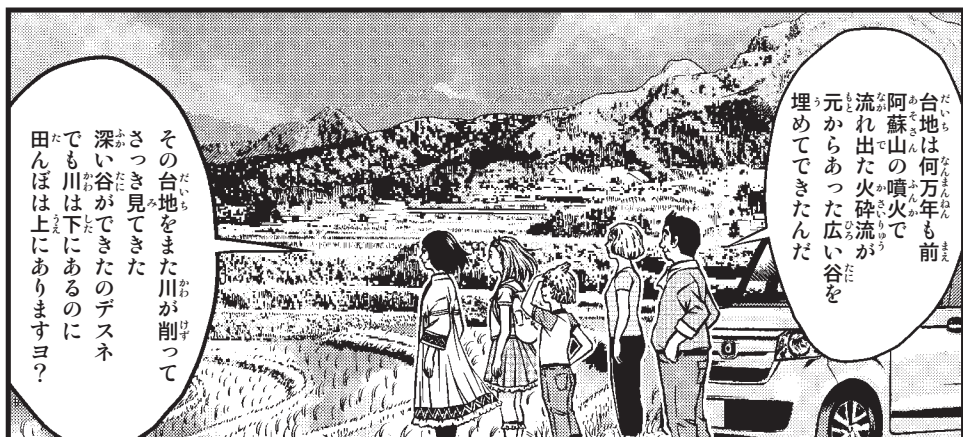




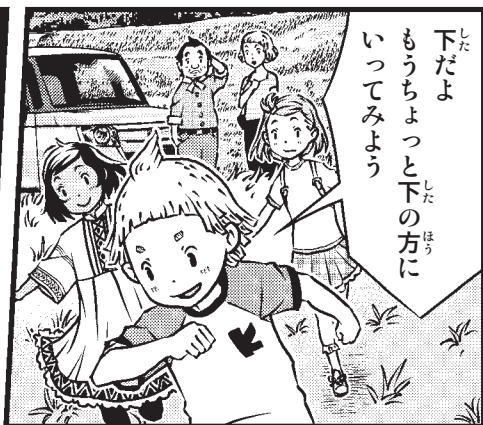


台地は何万年も前
阿蘇山の噴火で
流れ出た火砕流が
元からあった広い谷を
埋めてできたんだ

その台地をまた川が削って
さつき見えた
深い谷ができたのデスネ
でも川は下にあるのに
田んぼは上にありますヨ?



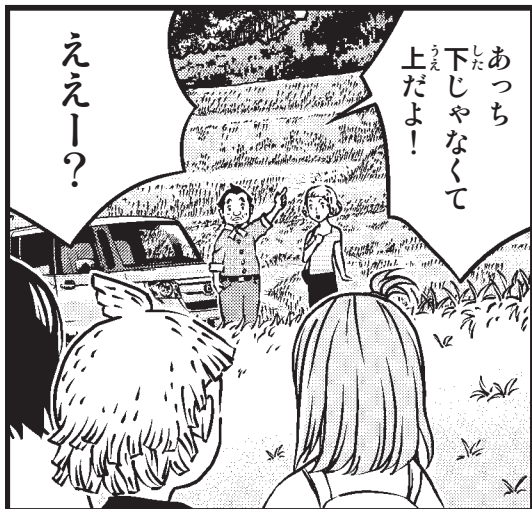
おいおい
探すのはそっちじゃないぞ
反対側!



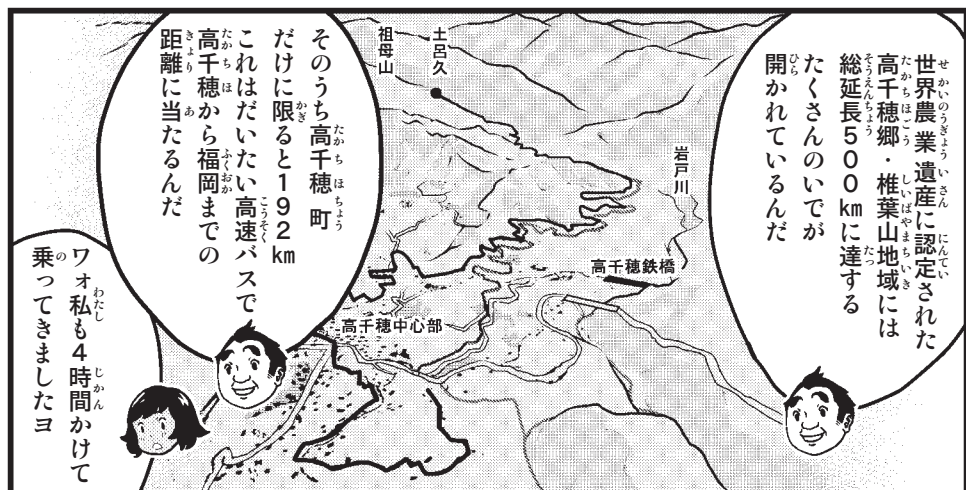
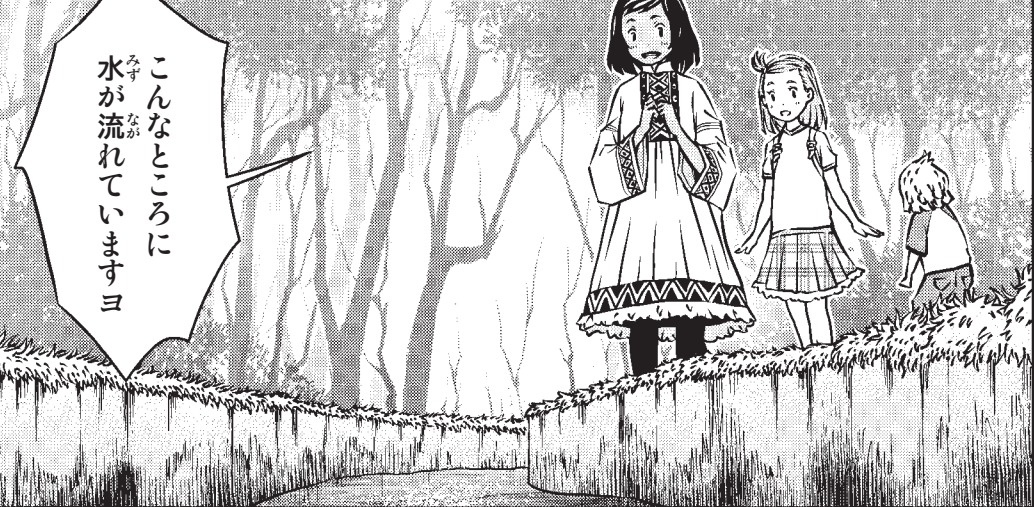
下だよ
もうちよつと下のほう
いってみよう

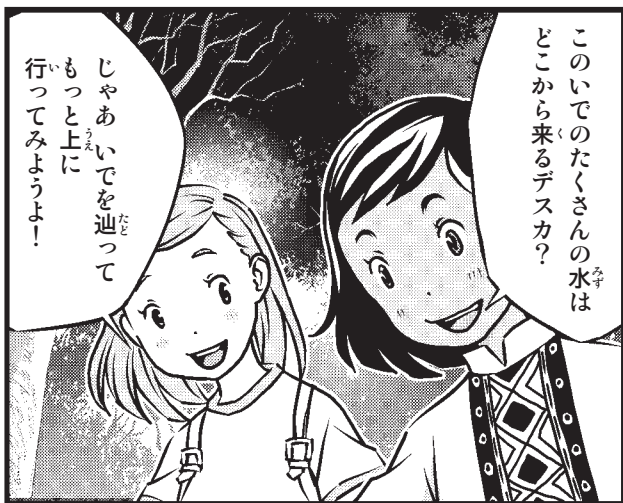
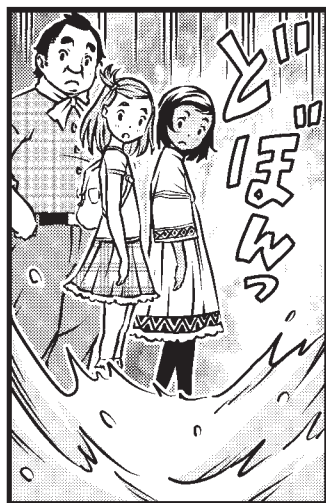
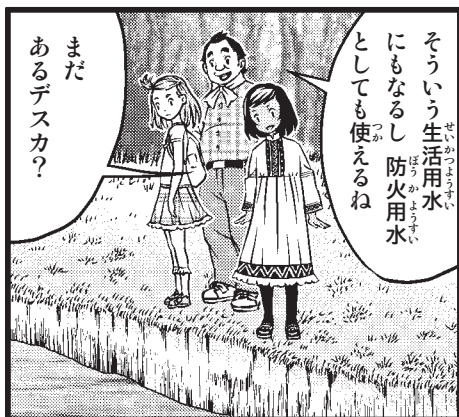
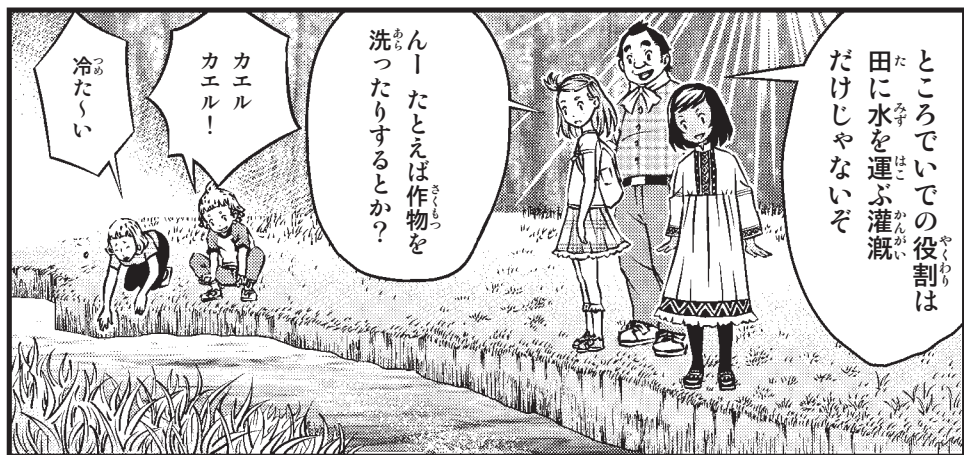


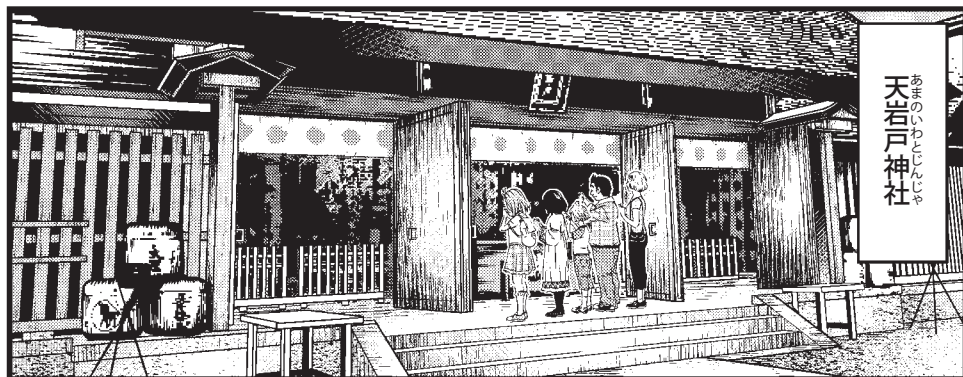
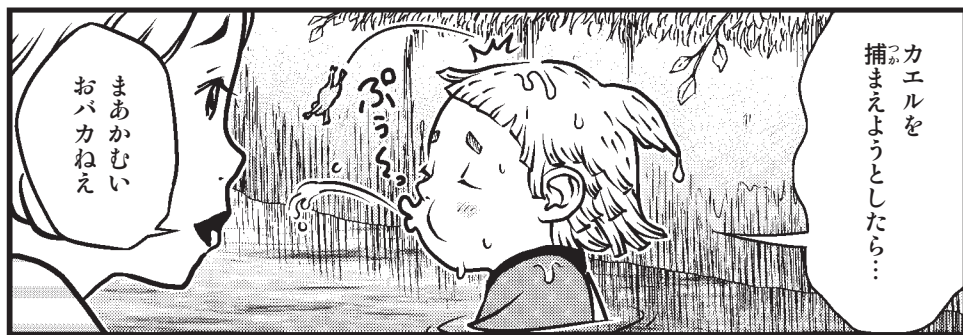
よし! 秘密は
どこだどこだ?

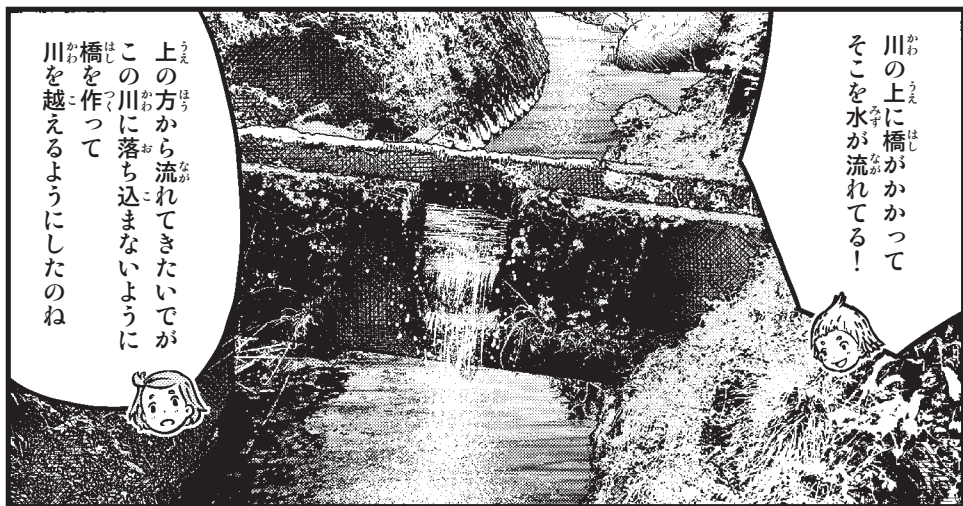
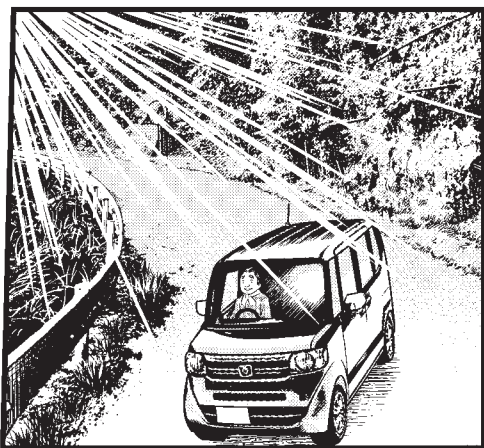
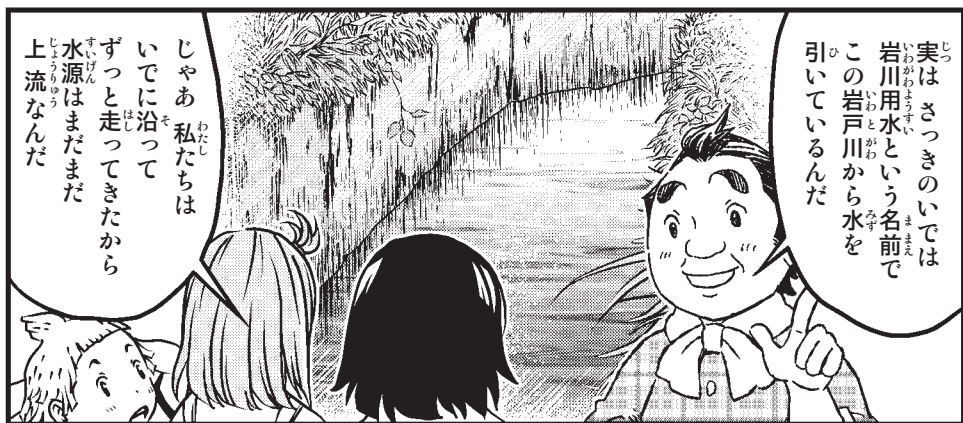


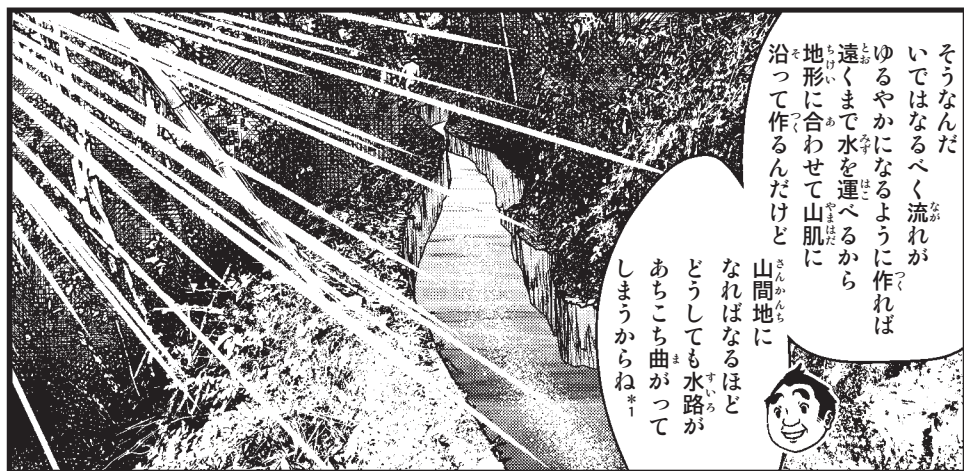
あっち
下じゃなくて
上だよ!
ええー?



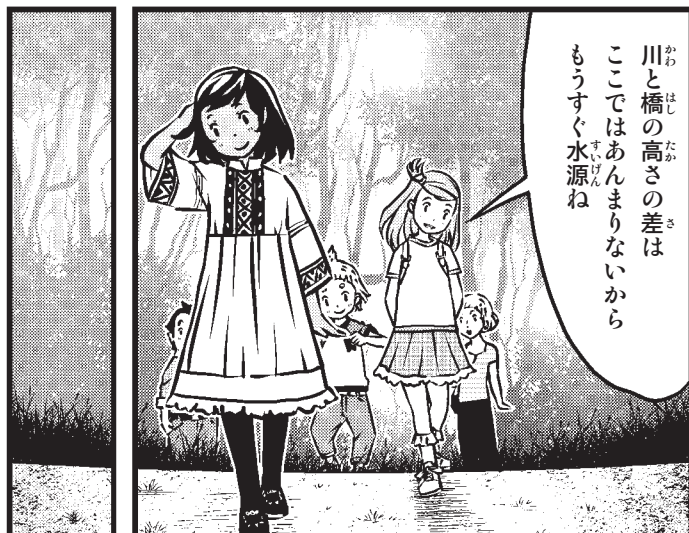


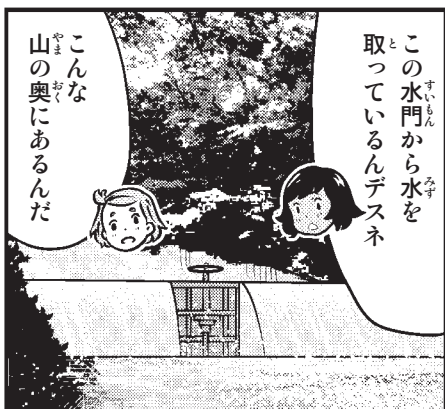
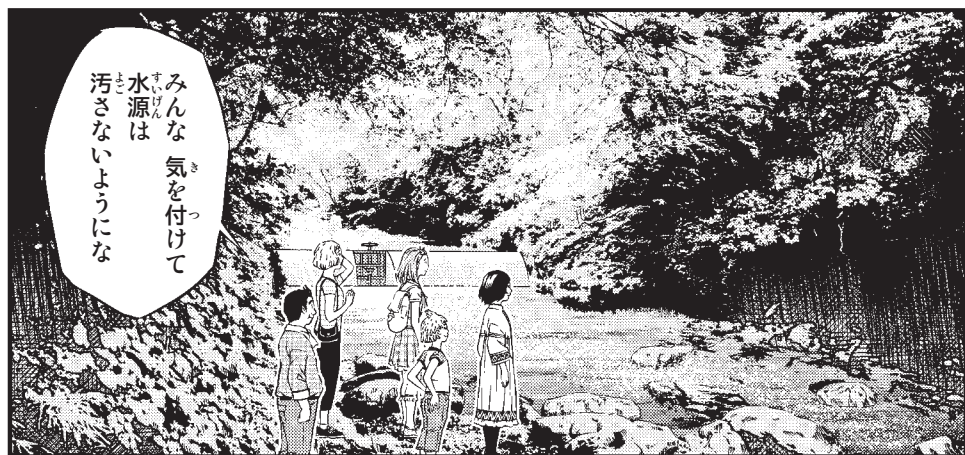




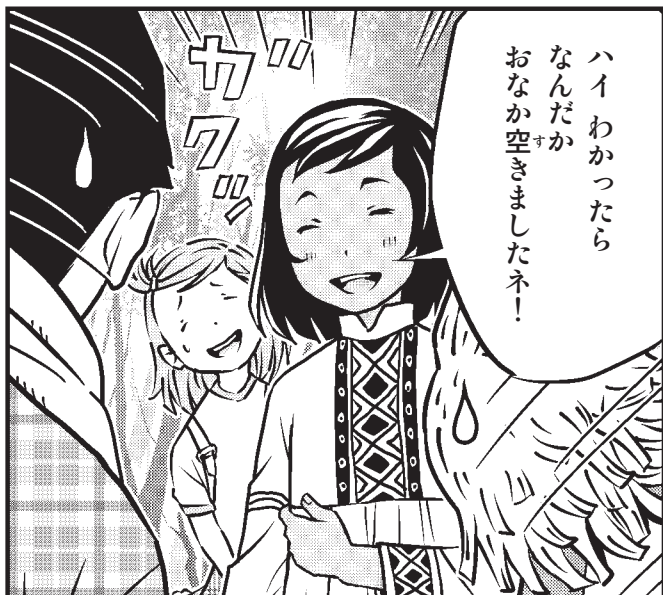


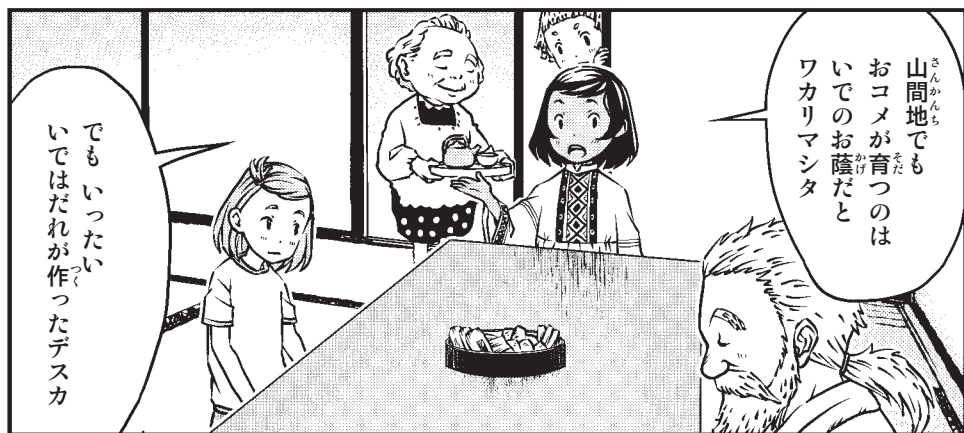
*1 学術的には迂回指数が高いといいます





* 2 学術的には面積水路が長いといいます



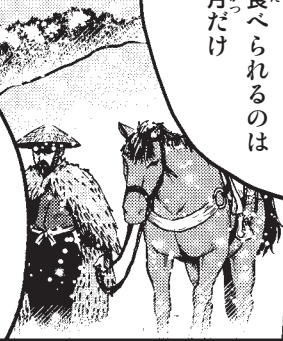


稲作などはとてもで
きん
畑でトウモロコシや
栗甘藷などを育て何と
か暮らしておったそうじや



コメが食べられるのは
盆と正月だけ

それもおいたたけ
熊本の馬見原まで
買いに行っていたんだと



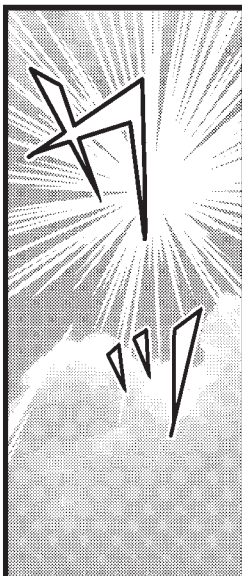
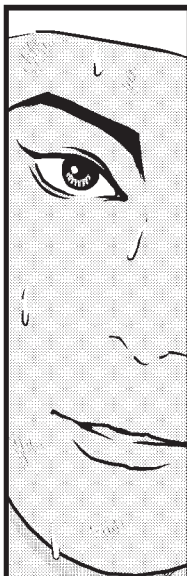
中でも
真夏に収穫しなければならぬ麻は
一番お金にはなつたそうだが
なかなかしんどい作物じやった



あー
このムラでもコメが
作れればのう…

それにしても熱い

ふくしまつ や
福嶋辰弥





そうじや
ここはお天道様か
これだけあたるんじや
水さえ引けばこの土地は
コメ作りに向いておる

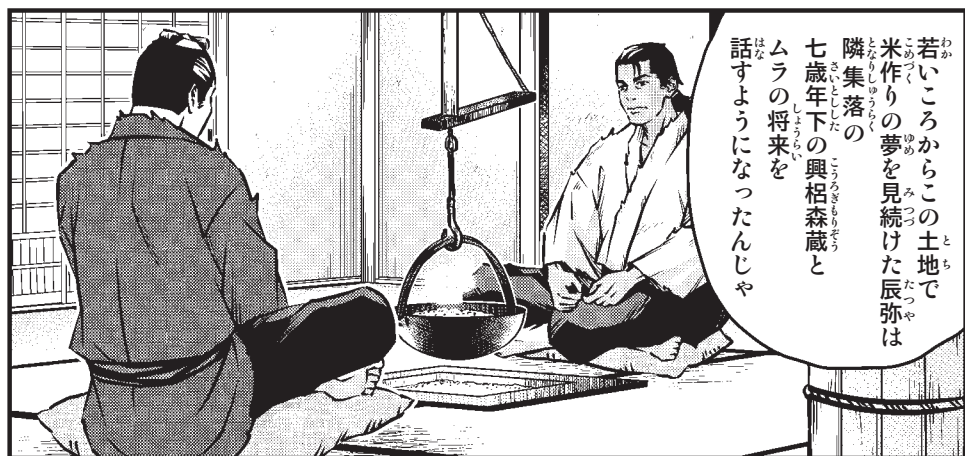
そうすれば村の皆
さらに子孫の代まで
苦労せずにすむ!!



それから
明治2(1869)年



ははは
そうじや



若いころからこの土地で
米作りの夢を見続けた辰弥は
隣集落の
七歳年下の興梧森蔵と
ムラの将来を
話すようになったんじや